

# 2025年度成年後見人材育成研修開催要項

## （鹿児島県社会福祉士会）

### 1. 研修目標

- ①専門職後見人としての社会福祉士が身につけるべき知識・技術を修得し、権利擁護センターにおける成年後見人としての一定の力量を確保すること。  
(本研修の終了は、権利擁護センターばあとなあ後見人候補者名簿に登録し、受任できる者を養成する「名簿登録研修」の受講要件となります。)
- ②地域で相談援助にあたる者が、成年後見制度活用の知識、技術を修得すること。

### 2. 日 時

- |     |               |              |
|-----|---------------|--------------|
| 1日目 | 2026年1月31日(土) | 9時30分～16時55分 |
| 2日目 | 2026年2月1日(日)  | 9時30分～16時50分 |
| 3日目 | 2026年3月21日(土) | 9時30分～16時40分 |
| 4日目 | 2026年3月22日(日) | 9時30分～16時00分 |

### 3. 会 場

鹿児島県社会福祉センター 7階会議室（所在地：鹿児島市鴨池新町1番7号）

### 4. カリキュラム

別紙参照

事前課題：指定のある科目は「事前課題」を提出して頂きます。  
課題につきましては、受講者にその都度ご案内します。

### 5. 受講要件

**次の要件のすべてを満たす者**

- ①都道府県社会福祉士会の会員
- ②基礎研修ⅠⅡⅢを修了している者
- ③カリキュラムの全課程を出席できる者

### 6. 定 員

40名（最少催行人数10名）

### 7. 受 講 費

50,000円（消費税含、別途テキスト代が約14,000円必要です。）  
※一旦納入された受講費は、主催者の責による場合以外は返金いたしません。

### 8. 申 込

別紙の申込用紙に必要事項をご記入のうえ、郵便またはFAXにてお申込ください。  
(電話・E-mailでの申込は受け付けておりません。)

◆申込先 鹿児島県社会福祉士会事務局

◆申込期間 **11月17日(月)～12月10日(水)**

※郵便は締切日消印有効、FAXでの申込は締切日必着。

(裏面もご確認ください)

## 9. 受講可否の連絡等

- ①受講可否は、12月15日ごろまでに郵便にて連絡いたします。
- ②申込者が定員を越えた場合は、受講できない場合がありますのでご了承ください。
- ③受講費の納入方法、テキストの購入方法およびキャンセル等の扱いについては、受講可否の連絡時にご案内します。

## 10. 修了要件

研修の修了には、次の基準を満たす必要があります。

- ①面接授業の全課程に出席すること
- ②全ての課題を提出し、一定の基準を満たすこと
- ③修了評価で一定の基準を満たすこと
- ④遅刻・早退については原則認めません
  - ・15分以上の遅刻・早退があった場合は、その課目を欠席したものとみなします。また、15分未満の遅刻・早退は3回で1回の欠席とみなします。

## 11. 研修単位について

- ①公益社団法人日本社会福祉士会の生涯研修制度においては、専門課程の2単位となります。

- ②本研修は、認定社会福祉士制度の研修として認証されています。

認証科目：後見制度の活用（成年）

（分野専門/高齢分野、ソーシャルワーク機能別科目群）

単位数：2単位

認証番号：20200004

注：分野については、認定社会福祉士の認定申請をするときに、自身の申請をしようとする分野の単位として扱うことができます。「後見制度の活用（成年）」は、高齢分野のほか、障害分野、医療分野、地域社会・多文化分野の認定申請者も各分野の単位として扱うことができます。

## 12. 備 考

- ・マスク着用、手指消毒など感染防止対策にご協力ください。

### 【申込先】

鹿児島県社会福祉士会事務局

〒890-8517 鹿児島市鴨池新町1番7号県社会福祉センター6階

TEL：099-213-4055

FAX：099-213-4051 E-mail：jacs@po.minc.ne.jp



【別紙】

## 2025年度成年後見人材育成研修（鹿児島県社会福祉士会）カリキュラム

使用テキスト ①権利擁護と成年後見実践 ②後見六法 ③専門職後見人と身上監護  
④成年後見実務マニュアル ⑤参考資料集等（当日配布します）

開催日	時 間	課 目	時 間	形 態	講 師	使用テキスト					課 題
						①	②	③	④	⑤	
1日目 1月31日 (土)	9:30 ～ 10:00	0 研修ガイダンス	30	講 義	ばあとなあ 運営委員					○	
	10:00 ～ 12:00	1 成年後見制度の解説	120	講 義	弁護士	○	○	○		○	●
	12:45 ～ 13:45	2 成年後見活動における 判断能力のとらえ方	60	講 義	医 師	○	○				
	13:55 ～ 16:55	3 社会福祉士と成年後見 ～権利擁護の視点から	180	講 義	社会福祉士	○	○	○		○	
2日目 2月1日 (日)	9:30 ～ 11:30	4 財産法の基礎	120	講 義	弁護士	○	○				●
	12:30 ～ 14:00	5 財産管理のための知識	90	講 義	司法書士	○	○		○	○	
	14:10 ～ 15:10	6 後見事務の実際 1	60	報 告 解 説	講師:司法書士 報告者:社会福祉士	○	○		○		
	15:20 ～ 16:50	7 家庭裁判所の実務の 理解	90	講 義	鹿児島家庭裁判所	○	○			○	
3日目 3月21日 (土)	9:30 ～ 11:30	8 家族法の基礎	120	講 義	弁護士	○	○				●
	12:30 ～ 15:00	9 身上保護（身上監 護）のための知識	150	講 義	社会福祉士	○	○	○	○	○	
	15:10 ～ 16:40	10 後見事務の実際 2	90	報 告 解 説	講師:社会福祉士 報告者:社会福祉士	○	○	○	○	○	
4日目 3月22日 (日)	9:30 ～ 11:30	11 演習 1 ニーズの把握と対応	120	演 習	社会福祉士	○	○		○		●
	12:30 ～ 14:30	12 演習 2 ネットワ ーク活用による権利 擁護	120	演 習	社会福祉士	○	○		○		●
	14:40 ～ 16:00	13 今後の活動について （修了試験含む）	80	講 義	社会福祉士	○	○			○	●